

(犬山市)

| | | | | |
|---------------------|-------------------|-----------------|-------|------|
| 市町村の 基本情報 | 学校数 | 小学校 10校、中学校 4校 | | |
| | 地域学校協働活動推進員等の配置状況 | 統括的な地域学校協働活動推進員 | 0人 | |
| | | 地域学校協働活動推進員 | 14人 | |
| | 状況 | 統括コーディネーター | 0人 | |
| | | 地域コーディネーター | 0人 | |
| | CS及び地域学校協働本部設置状況 | CSを導入している学校数 | 小 10校 | 中 4校 |
| 地域学校協働本部がカバーしている学校数 | | 小 10校 | 中 4校 | |



(活動の実際)

【羽黒小学校の取組】

(活動のねらい)

地域の子供たちは地域全体で育てるという理念のもと、学校と地域をつなぎ、子供たちの安全安心な生活を保障するとともに、地域が学校の活動を支援する。また、支援活動を通じて、地域の活性化にもつなげる。

(主な活動内容)

・学校環境

図書の読み聞かせや読書に親しむ企画の運営（図書ボランティア）

学校周辺の花苗の整備、行事の会場設置・運営等の協力（コミュニティ）

登下校時の交通安全ボランティア（地区PTA）

・学習、体験活動

米作り体験（コミュニティ）

地域の歴史、町探検（ナイスで犬山）

五条川自然観察（里山学研究所）

(実際の活動例)

5年生の米作り体験では、5月の田植えから10月の稲刈り、11月の脱穀と、年間をとおして一連の米作りをコミュニティの全面協力のもとで行った。収穫米は、給食等で使用し食育にもつなげ、12月には、コミュニティやお世話になった農家の方々を学校に招いて感謝の会を開催した。



(◎成果と●課題)

◎児童たちが地域の協力を得て、地元の歴史・自然・農業等について考えるよい機会となった。

◎地域の方との交流が深まり、児童と地域の大人が共通の話題で語り合う場をもつことができた。

●コミュニティやボランティア団体のメンバーが高齢化しており、今後を見据えると、地域の若い世代との交流を推進していく必要がある。

(関係者の声)

・運動会では、地域コミュニティの方に日よけのテントを大量に設置していただけて、児童・保護者が熱中症の危険を回避することができ、ありがたかった。(教員・保護者)

・米作りの活動をとおして、元気な子供たちに接することで、我々も元気をもらうことができた。(地域)

・地域の歴史や史跡等に興味関心や誇りをもつための手伝いができて感謝している。(ボランティア)